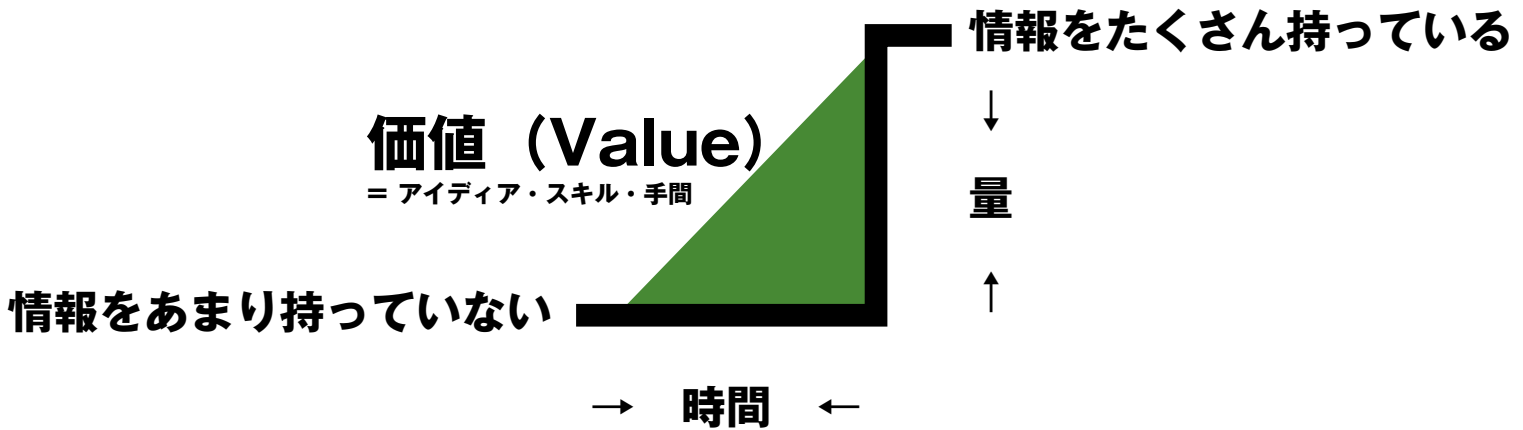




「価値」を生み出すビジネスツール

The "InfoScale" can do make the value and profit .

『情報段差』というものさし



上から見下ろしても、下から見上げても、「情報の崖」の高さはわからない。→いかにして「横」から見るか？

1. 情報段差の概念を理解する

全ての「段差」は金になることは誰でも知っているが、その段差を「正確に測るものさし」を持つ人は少ない

- 上から（下から）見る段差、横から見る段差
～人間の目は深さを捕捉出来ない。だから上下と左右の視差に転換して把握する
- 上端と下端の距離を正確に測ると、価値を創造できる
価値 = アイデア・スキル・手間
- 高さがわかれば、安全にジャンプできる、させられる
- インターネット上では、誰でも低コスト・短時間ですぐに情報段差を埋められるので価値 (Value) が生じにくい。逆にインターネットを利用して、「インターネットのない場所の段差を捕捉」する方が楽

2. 情報段差図「インフォ・スケール」入門

白い紙と鉛筆以上の測距ツールはこの世に存在しない判断に困ったときは、とりあえず段差図を描いてみよう

- 図視化することで可能になる、他者との「目標の共有」
- 線を引く、項目を書き込む、数値を書き込む ～作成ステップガイドとチェックシートではじめよう
- 「量」と「時間」の2軸以上は無駄、それよりは「正確な」ものさしをつくる
- ものさしを無理に拡張しようとしな、測れないものを測ろうとしてはいけない
- 「価値」に焦点が合わなかったら、何度でも描き直す。それはカメラでピントを合わせる行為と同じ

3. 情報段差を横断して世界を見る

あらゆる情報の「レンジファインダー」になろう

- 名建築、名棟梁の作る「階段」の美学に学ぶ
- 「巨大な断崖をパッケージに」ナイアガラの滝はいかに発見され、愛されてきたか
- 人間の創ってきた様々な「計測道具」に触れてみる
- 情報段差図で理解できる「優越感ビジネス」の正体
- 段差の持つエネルギーを活用する方法
- インターネットの時代だから、「横」からの視点を持つ人になろう

あなたの視点を変える、インフォ・スケール事例50点を掲載！ すぐに使えます

『情報段差』というものさし A5判・280ページ
定価：1,500円 発売予定日：2006年初旬（嘘）

■お問い合わせ：8月サンタ／デジタルクリエイターズ
〒106-0032 東京都港区六本木3-4-25 メゾン六本木303
03-3582-1200(10am-5pm) santa8@mac.com

ビキニデハダカとは？ ビックリする >> キョーミを抱く >> ニヤリとする >> デモ、と考える。障害はないか >> ハツとする。こわい顔を思い出す >> ダメ、余計なことはしないに限る >> カエス。案をお返す。大へん面白いんですが、どうも、と書いて 出典：「土屋耕一のガラタ箱」土屋耕一著 誠文堂新光社刊 1965